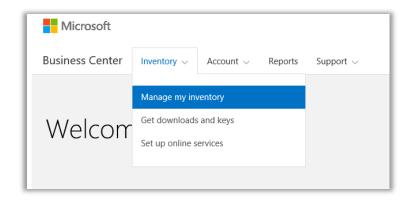


カスタマーガイド

本ガイドはトレーニング受講券、その他のソフトウェア アシュアランスの特典、一部 Microsoft オンライン サービスの特典を表示、確認、使用する方法を記載してます。

開始するには、Microsoft Business Center にサインインして、トップメニューから **[インベントリ]** を選択し、**[インベントリの管理]** を選択します。



目次

概要	.2
トレーニング受講券の利用資格を得る方法	.2
Business Center のトレーニング受講券	.2
トレーニング受講券特典を確認する	.3
トレーニング受講券特典を利用する方法	.5
トレーニング受講券を割り当てる	.6
トレーニング受講券特典の計算方法を確認する	.7
トレーニング受講券のトランザクション履歴をエクスポートする	.9
エンド ユーザーのサポート	.0
購入アカウントを選ぶ1	.2



概要

このクイック スタート ガイドでは、Microsoft Business Center でトレーニング受講券の使用を開始する手順を詳しく説明します。

マイクロソフト ボリューム ライセンスのお客様には、さまざまな特典が付与されます。ほとんどの特典はソフトウェア アシュアランス メンバーシップに付属していますが、一部の特典はオンライン サービスに付属しています。特典の種類は多岐にわたります。例としては、オンラインまたは対面トレーニングを提供する特典、ダウンロード可能なソフトウェアを提供する特典、お客様が既に登録またはライセンスしている製品を贈呈または強化する追加サービスを提供する特典などがあります。

トレーニング受講券を利用すると、Microsoft ラーニング パートナーが指導、Microsoft のエキスパートが作成したインストラクター 主導のクラスルーム コースを IT スタッフが受講できます。この詳細な技術コースは、IT スタッフによる新しいソフトウェアの展開、 管理、およびサポートを支援するように設計されています。

トレーニング受講券は、2 つあるソフトウェア アシュアランス トレーニング特典のうちの1つで、もう1つは E-Learning です。

ソフトウェア アシュアランス トレーニング受講券と E-Learning の詳細

トレーニング受講券の利用資格を得る方法

トレーニング受講券特典は**トレーニングの日数**で測定されます。1 トレーニング日は、組織の社員1名のクラスルーム トレーニング1日分です。組織で利用可能なトレーニングの日数は、特典のメインページの[トレーニング受講券]リストで確認できます。

組織のトレーニングの日数は、**ポイント**によって決まります。購入した Microsoft のソフトウェア製品やライセンスには、それぞれポイントの値が設定されています。

この詳細については、後述のトレーニング受講券特典の計算方法を確認するセクションを参照してください。

トレーニング受講券特典が付属している特定の製品の詳細については、ボリューム ライセンスの対象となる Microsoft 製品のリストをダウンロードしてください。

Business Center のトレーニング受講券

Business Center は、トレーニング受講券をはじめとする特典を簡単に利用できるよう設計されています。Business Center の [ソフトウェア アシュアランス特典とサービス特典] セクションでは、以下を確認できます。

- ▶ 既に利用可能なトレーニング受講券。
- ▶ 利用資格を有している可能性がある追加の特典。

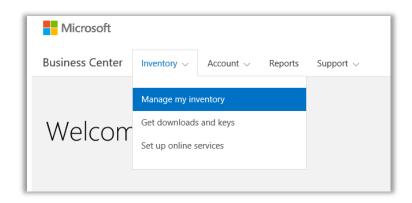


- ▶ トレーニング受講券およびその他の特典の簡単な説明。
- ▶ トレーニング受講券の計算方法など、トレーニング受講券およびその他の特典に関する詳細情報へのリンク。
- ▶ トレーニング受講券およびその他の特典を利用するための詳しい手順。

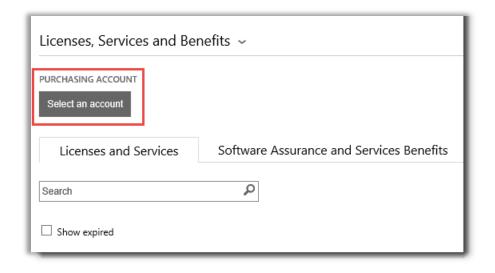
トレーニング受講券特典を確認する

まず、全トレーニング受講券特典のリストを確認することから始めます。

1. Business Center のホームページに移動し、【インベントリの管理】を選択します。

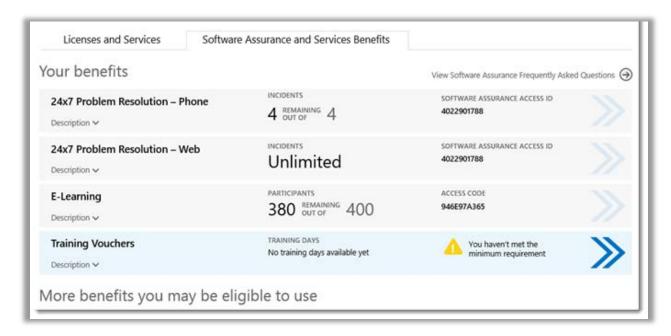


2. 複数の購入アカウントを保有している場合は、特典を確認する購入アカウントを選択します。(一つのアカウントを選択する、に関するヘルプをお望みであれば、以下にある<mark>購入アカウントを選択する</mark>についての説明をご参照ください。)





- 3. 既定では、[**ライセンスとサービス]** タブがページに表示されます。[**ソフトウェア アシュアランス特典とサービス特典**] というラベルが付いたタブを選択します。
- 4. **[特典]** というタイトルのリストを表示します。各特典の簡単な説明を表示するには、**[説明]** を選択します。**トレーニング受講券** の特典を探す



特典のメイン ページには、トレーニング受講券を含むすべての特典のリストが表示されます。この例では、お客様はまだトレーニング受講券特典を受け取っていません。

この [特典] リストの中央の列には、既に利用した各特典の量と残っている特典の量に関する情報が表示されます。

右側の列には、ソフトウェア アシュアランス アクセス ID、プログラム コード、アクセス コード、その他の識別情報など、特典 に関する特定の情報が表示されます。情報の種類は特典によって異なります。右側の列には、受け取る可能性があるアラートも表示されます。たとえば、特典を利用する前に実行する必要があるアクションなどです。

トレーニング受講券特典を利用する方法

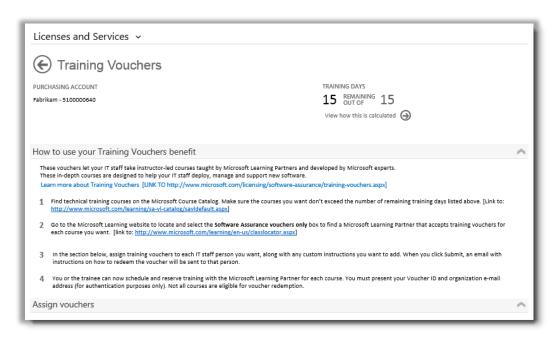
Business Center では、特典を最大限に活用する方法および利用を開始する方法について説明しています。始めるには:

- 1. 特典のメインページで、[特典] リストを表示します。
- 2. [トレーニング受講券] を見つけて、リストの一番右にある矢印をクリックします。



トレーニング受講券の詳細とその利用手順を表示するには、右向きの矢印をクリックします

- 3. そうすると、トレーニング受講券特典を利用するための手順が記載された特典ページが表示されます。
 - この手順の内容は主に管理者向けで、組織内のユーザー向けに特典を設定する方法を示しています。
 - エンド ユーザーは通常、Business Center のこれらの特典ページにアクセスすることはないため、この手順はエンド ユーザー向けに書かれたものではありません。

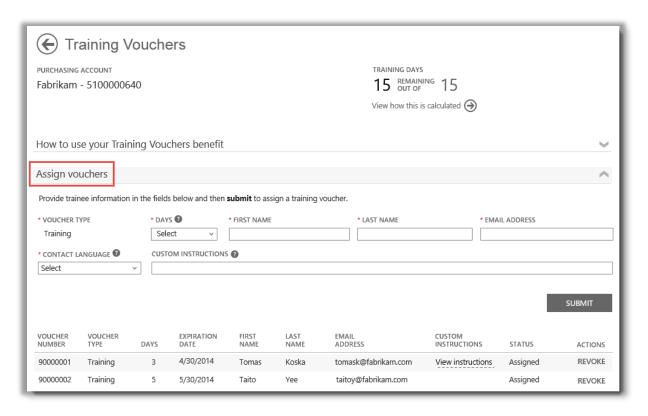


トレーニング受講券特典のページには、社員がトレーニング受講券を利用できるように管理者がサポートするための手順が記載されています

トレーニング受講券を割り当てる

トレーニング受講券特典を利用するには、まず受講券を組織の社員に割り当てます。組織で利用可能な総トレーニング日数を超えない よう、利用可能なトレーニング日が何日あるのかをトレーニング受講券特典ページで確認してください。

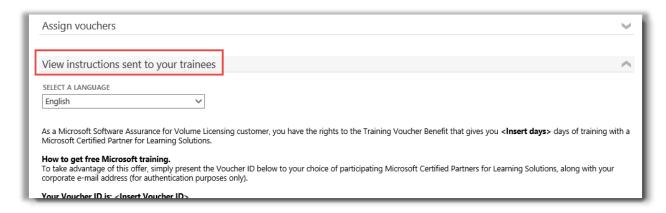
- 1. 特典のメインページで、[特典] リストを表示します。
- 2. [トレーニング受講券] を見つけて、リストの一番右にある矢印をクリックします。
- 3. トレーニング受講券特典ページの [受講券の割り当て] に移動します。



トレーニング受講券を割り当てると、割り当てた全受講者のリストがページの下部に表示されます

4. 割り当てる日数など、トレーニング受講券を割り当てる各従業員の情報をフィールドに入力します。必要に応じて、**[受講者 別の手順]** フィールドに受講者別の手順を入力することもできます。

[これらの案内を受講者に送信] セクションを展開すると、各受講者に自動送信されるメッセージが表示されます。このメッセージに、トレーニング受講券を使用してクラスルーム トレーニングに登録する手順が記載されます。



このような手順が、トレーニング受講券を割り当てた全員に自動送信されます

- 5. 各フィールドについてわからないことがある場合は、ヘルプ アイコン Ф をクリックすると、その用語の定義を確認できます。
- 6. **[言語の選択]** の下のドロップダウン メニューで、その手順を表示する言語を選択します。
- 7. 確認したら、[送信] をクリックします。
- 8. 受講者を追加すると、トレーニング受講券を割り当てた全受講者のリストがページの下部に表示されます。

トレーニング受講券特典の計算方法を確認する

トレーニング受講券特典は**トレーニングの日数**で測定されます。1 トレーニング日は、組織の社員 1 名のクラスルーム トレーニング 1 日分です。組織で利用可能なトレーニングの日数は、特典のメイン ページの [トレーニング受講券] リストで確認できます。

トレーニング受講券の計算方法を確認する方法は次のとおりです。

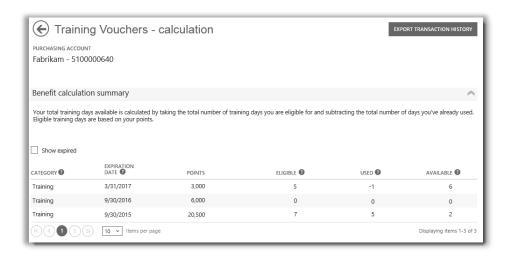
- 1. 特典のメイン ページで、[特典] リストを表示します。
- 2. [トレーニング受講券] を見つけて、特典のリストの一番右にある矢印をクリックします。



3. トレーニング受講券特典ページで、組織で割り当てることができるトレーニング日数を確認します。**[計算方法を表示]** をクリックします。



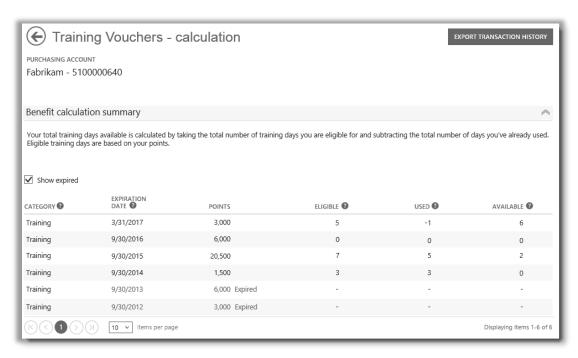
- 4. トレーニング受講券特典の計算ページが表示されます。このページの表には、以下の情報が表示されます。
 - **カテゴリ:**トレーニング。
 - 有効期限:ライセンスのグループごとの有効期限。グループは購入日によって決まります。
 - ポイント:組織のトレーニングの日数は、ポイントによって決まります。購入した Microsoft のソフトウェア製品やライセンスには、それぞれポイントの値が設定されています。ポイントの詳しい説明については、マイクロソフトボリュームライセンス リファレンス ガイドを参照してください。
 - 対象:E-Learning を利用した受講者数を差し引く前の、組織で E-Learning を利用する資格がある総受講者数。
 - 使用済み:E-Learning を利用した総受講者数。
 - 利用可能:利用資格がある総受講者数から E-Learning を利用した受講者数を差し引いた後の、現在も E-Learning を利用可能は受講者数。



トレーニング受講券の計算ページには、利用したトレーニング日数や現在も利用可能なトレーニング日数などの詳細情報が表示されます



5. 過去に受け取ったものの期限切れになり、利用できなくなったトレーニング受講券を表示するには、**[期限切れの表示]** ボックスをオンにします。



[期限切れの表示] ボックスをオンにすると、過去に受け取ったものの期限切れになり、利用できなくなったトレーニング受講券が表示されます

トレーニング受講券のトランザクション履歴をエクスポートする

1. 社員が利用した全トレーニング受講券の記録をエクスポートするには、特典の計算ページで [**トランザクション履歴のエクス** ポート] をクリックします。



2. そうすると、CSV スプレッドシート ファイルが生成されます。このファイルを 「開く、保存するまたはキャンセル」 します。



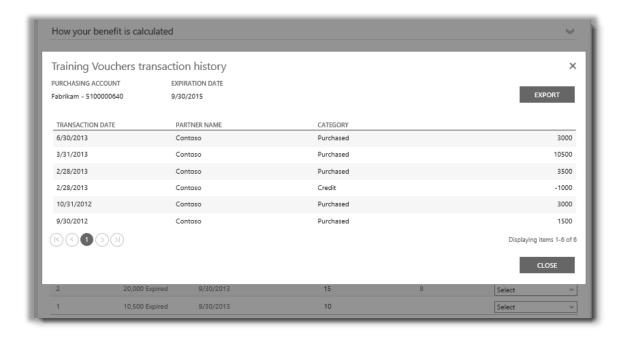
[トランザクション履歴のエクスポート] をクリックすると、CSV スプレッドシート ファイルを開くか保存するかを確認する 画面が表示されます

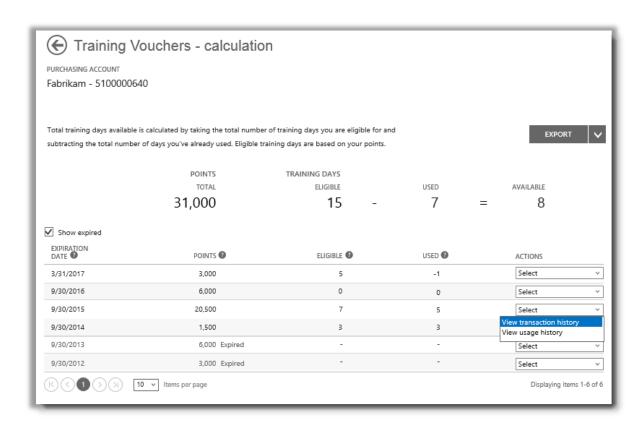
エンド ユーザーのサポート

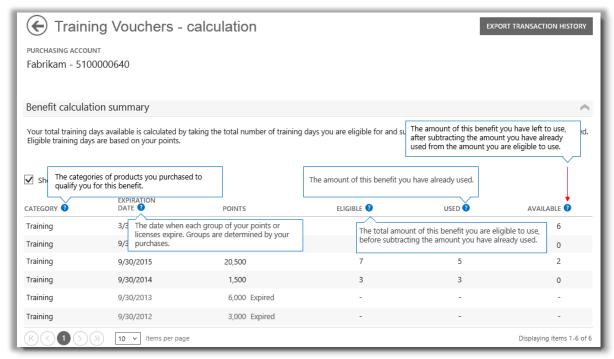
Business Center のトレーニング受講券特典のページは、社員が利用するトレーニング受講券を管理者および特典管理者が管理できるように設計されています。エンド ユーザー向けのトレーニング受講券を利用したクラスルーム トレーニングの詳細については、マイクロソフトのトレーニングと認定のヘルプの Web サイトを参照してください。



[トランザクション履歴のエクスポート] をクリックすると、CSV スプレッドシート ファイルを開くか保存するかを確認する画面が表示されます





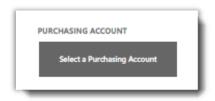




購入アカウントを選ぶ

複数の購入アカウントをお持ちの場合、アカウントピッカーオプションが表示されます。アカウント ピッカーを使用して、全アカウントのリストから任意の購入アカウントを選択します。

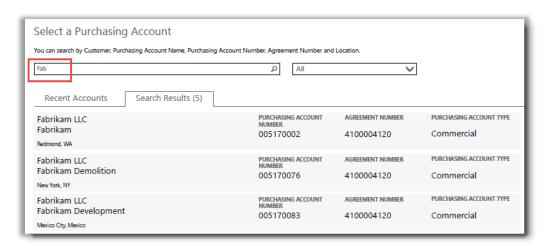
注:お持ちの購入アカウントが一つだけの場合、このオプションは表示されません。代わりに、その購入アカウントが自動的に表示されます。



1. [購入アカウントを選択する] をクリックしてください。



2. 検索ボックス内に、お客様の希望する購入アカウント名の全てもしくは一部を入力し始めてください。ご希望されるアカウントが表示されるまで、名前のより多くの部分を入力したままにしてください。



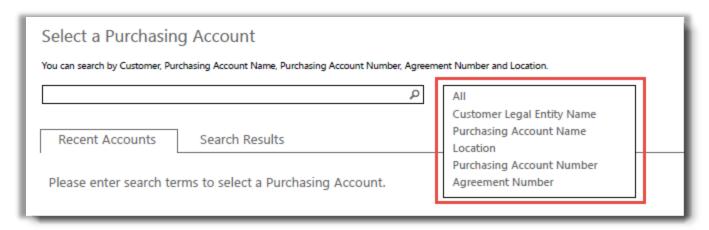
Fab を入力してみることで、名前の中にあるものと一緒に、いくつかの異なる購入アカウントが表示されます



ご希望の購入アカウントが見つからない場合、以下の4種類の情報のうちいずれかから検索しなおしてみてください。

- お客様の名前
- 購入アカウント番号
- 契約番号
- 所在地

ご希望のフィールドを選ぶため、ドロップダウンメニューをご使用になり、それから検索ボックスに情報をいれてください。



また、異なる情報をそれぞれ組み合わせることもできます。たとえば、スクリーンショットで、下部分に購入アカウントネーム(Fabrikam)、所在地(Redmond)が入力されています。

